

(様式3-1)

過去受験者用 (在職証明書(P33)もあわせて提出のこと)

《本冊子を切り取らずにコピーをとって提出してください。》

**第23回 奈良県介護支援専門員実務研修受講試験
受験資格確認依頼書**

令和2年 月 日

社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会 会長 様

私は、下記のとおり奈良県で実施された奈良県介護支援専門員実務研修受講試験を受験しましたので、受験資格の確認を依頼します。

なお、本依頼により、実務経験証明書、国家資格等証明書(注2)について、提出免除の措置を希望します。

氏名 (自署又は記名押印)	印	
受験時氏名		※現在の氏名と異なる場合は戸籍抄本を添付すること
生年月日	昭和・平成	年 月 日
以下の事項について、該当するものに○を付してください。		
受験した試験	a. 第21回試験 平成30年10月14日(日) 奈良県実施試験	
	b. 第22回試験 令和元年10月13日(日) 奈良県実施試験	
国家資格等について	上記試験の受験申込み時に提出した <u>国家資格等(注2)</u> について、現在も資格を保有していますか。 a. はい b. いいえ	
受験申込日現在の業務について	a. 受験資格に該当する業務に従事している → <u>在職証明書(様式3-2)(P33)</u> を添付 b. 受験資格に該当する業務に従事していない → <u>住民票</u> を添付	

(注)

- 書類審査の上、必要に応じて追加書類等の提出を求める場合があります。
- 書類提出免除の対象となる「国家資格等」とは、別表1(P6)に掲げる資格を指します。何らかの理由により、免許登録を抹消されているにもかかわらず、虚偽の記載があった場合には、受験が無効となります。
- 前回受験後に、氏名変更があった場合は、戸籍抄本を添付してください。
- 現在、受験資格に該当する業務に従事している場合は、事業主による在職証明書(様式3-2)(P33)により受験地が奈良県であることを確認します。現在、当該業務に従事していない場合は、別途提出いただく住民票により受験地が奈良県であることを確認します。
- 過去に奈良県において受験されていても、要件を満たしていない場合は、提出免除の対象になりませんので、「4 受験申込に必要な提出書類」(P4~P5)をよくお読みください。